

令和5年第3回定例会一般質問

No.	質問議員 氏名	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者	発言 時間
1	殿井 堯 (一問一答)	1. 防災公園について	地球温暖化の影響で異常気象が続き、大型台風の襲来やゲリラ豪雨の発生が続いている。そのような中、有田川町の防災面は、現在のところ十分な状態であるとはいえないのではないだろうか。 町民が安心して暮らせるまちづくりを進めるため、防災公園は必要な施設であると考えているが、町民の意思確認や周知、説明を行う予定はあるのか。また、整備を予定している土地についての不安や疑問を解消していく方法についてを問う。	町長 副町長 担当部長	60分
		2. 雨水、排水対策について	この質問も1番目に関連するが、各地域の雨水、排水対策も同時に進めていくことが必要なのではないかと考える。 このような大規模な事業は計画的に進めていくことが大事だが、その計画は具体的に進んでいるのかを問う。	町長 副町長 担当部長	
2	椿原 竜二 (一問一答)	1. 待機児童について	以前より、本町では待機児童が発生しないように取り組むと聞いてきた。 先日、保育所に入所できないとの相談をいただいた。 本町では、待機児童は発生しているのか。 また、待機児童が発生した理由は。	町長 教育長 担当部長	60分
		2. 「絵本のまち有田川」について	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を活用したまちづくりを推進してきた経緯と目的は。 ・これまでどのような事業を行ってきたのか。 ・これまで行ってきた事業の成果をどのように評価しているのか。 	町長 教育長 担当部長	
		3. 大阪・関西万博について	2025年4月から184日間開催する大阪・関西万博。経済産業省によれば、万博の入場者数は、約2,820万人程度が見込まれ、会場建設費は約1,850億円。 経済波及効果は非常に大きく、地域経済にとって非常に大きなプラスの影響を与える。会場である大阪に隣接する和歌山県にとってチャンスである。6月の和歌山県議会で岸本知事は「各市町村の取り組みへの支援を前向きに検討していく」「振興局エリア単位で市町村と意見交換の場を設ける」と答弁をしている。本町はどのような取り組みを行うのか。	町長 担当部長	

No.	質問議員 氏名	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者	発言 時間
3	栗山 昌之 (一問一答)	1. A L E C運営の 方針について	A L E Cの運営協議会が作られて協議されているようですが、協議内容と今後の運営 方針は ポッポ絵本館の運営と活用方針は	町長 教育長 担当部長	60分
		2. 学校給食費の徴 収や教員の負担 軽減と児童生徒 の学力向上	文部科学省が教員の学校業務削減の一つとして給食費の会計管理を行政機関が行うよ うに進めていると聞くが本町の対応は（岩手県は導入済み・または計画中） 教員と児童生徒のチャットG P Tについて 学力検査の学校単位の公表など児童生徒の学力アップの施策は 電子教科書の進捗状況は	町長 教育長 担当部長	
		3. 職員のコンプラ イアンスと今後 の町施策方針は	職員のコンプライアンスの再確認（法令遵守・いろいろな倫理観・公序良俗などの社会 的な規範） 職員の研修について（危機管理の意識は） チャットG P TやD Xの計画は	町長 副町長 教育長 担当部長	
4	西 弘義 (一問一答)	1. 災害対策につい て	(1) 藤並駅周辺の雨水対策はどうなっているのか ① 大雨降雨時には慢性的に冠水をする駅の東側はこの先どのように対策をしてゆ くのか ② 駅の西側は、水路の修理等改修をしてくれていて冠水はなくなったが、東側の 水路の修理改修はいつごろか、見通しはついているのか (2) 徳田の池の埋立地を町が取得することについて ① 埋立ての工法はどのような方法なのか、又、工法等において確認しているのか ② 埋立てにおいて池の特性を考えての埋立てだったのか	町長 担当部長 担当課長	45分

No.	質問議員 氏名	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者	発言 時間
5	堀江 眞智子 (一問一答)	1. 学童保育料金への補助	就学援助児童、生活保護児童への補助	教育長 教育部長	30分
		2. 災害対策について	天満川、鳥尾川、庄川、有田川の浚渫等の計画の進捗状況 災害が起こった時の相談窓口は	町長 建設環境 部長	
6	増谷 憲 (一問一答)	1. 子育て支援について	1. 第14回、15回有田保健医療圏構想区域調整会議における当面の病床機能転換等で医療法人マザー・キーから産婦人科診療所の新規開設における議論で有床診療所入院基本料12床設置の賛否の議論についての認識は。 2. 産婦人科診療所開設時期と市町村の財政支援の見通しはどうか。 3. 12床認められた最大の要因は有田市や3町の子育て支援制度の充実が決定的ではないか。更に充実させなければならないのではないか。 4. そこでまず、奨学金返済が負担になっていることへの支援が必要ではないか。 5. 学校給食の無償化を。 6. 修学旅行費への支援はどうか。	町長 担当部長	50分
		2. 学校給食費の徴収のあり方について	1. 学校給食費の徴収が市町村の公会計へとなった。移行になった理由は。 2. 当町はまだ移行していない。その原因と解決のめどは。 3. 公会計への移行のめどを持たないと進まないのではないか。	町長 担当部長	

No.	質問議員 氏名	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者	発言 時間
7	岡 省吾 (一問一答)	1. 町立遊休施設の 利活用に関して	<p>① 小中学校や保育所で休校（園）・廃校（園）施設の現状はどうか。活用されていない校舎はどのくらいあるのか。</p> <p>② 町立施設で学校以外の活用されていない施設はどのくらいあるのか。</p> <p>③ 活用されていない施設の利活用をどのように考えているのか。</p> <p>④ 現在、地域や法人等で利用いただいている施設の維持管理に関して修繕等のあり方はどうか。</p>	町長 担当部長	40分
		2. 防災に関して	<p>9月1日は「防災の日」。災害に備えるため、町民に対してその周知を図る意味において、広報「ありだがわ」では、毎年9月広報で特集を組んで啓発にあたっている。それらを踏まえて、以下、数点にわたり聞く。</p> <p>① 町では、町民に広く周知するために、災害に備えるための要点を記した保存版的なパンフレットを作成していますか。</p> <p>② 広報「ありだがわ」9月号で、有田川町での大地震による被害想定を明記されていたが、その数値として導き出している根拠を示されたい。</p> <p>③ 避難行動支援者の登録に関して、全対象者数に対して、どのくらいの方が登録されているのか。その現状を示されたい。</p> <p>④ 教育現場での防災に関する学びについての取り組みを示されたい。</p>	町長 教育長 担当部長	